
電子機械設計・製作II

第28回 発表会の振り返り

青木悠祐

小谷進

牛丸真司

大沼巧

後期スケジュール

	第1回	10月4日	システム提案プレゼン
第2回		10月7日	P3. 基本設計・試作
	第3回	10月11日	P3. 基本設計・試作
	第4回	10月18日	P3. 基本設計・試作
第5回		10月21日	P3. 基本設計・試作
	第6回	10月25日	P4. 詳細設計・試作
第7回		10月28日	P4. 詳細設計・試作
第8回		10月31日	P4. 詳細設計・試作
11/2,3 高専祭			
	第9回	11月8日	P4. 詳細設計・試作
第10回		11月11日	P4. 詳細設計・試作
	第11回	11月15日	P5. パート開発
第12回		11月18日	P5. パート開発
	第13回	11月22日	P5. パート開発
第14回		11月25日	P5. パート開発
後期中間試験			

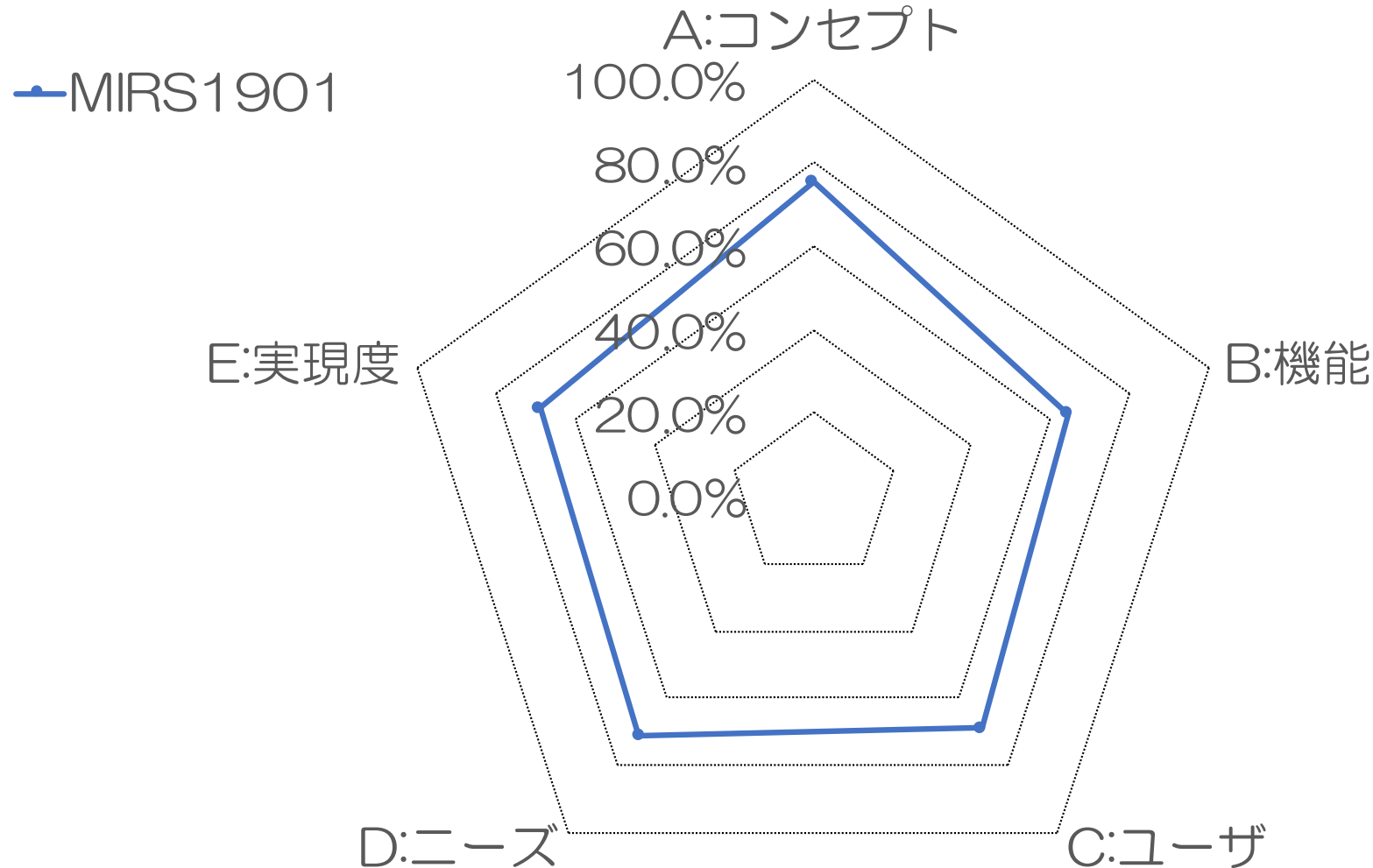
	第15回	11月29日	P5. パート開発
第16回		12月2日	P5. パート開発
	第17回	12月6日	P6. システム統合
第18回		12月9日	P6. システム統合
	第19回	12月13日	P6. システム統合
第20回		12月16日	システム統合確認会議
冬休み			
第21回		1月6日	P7. システム試験・改良
	第22回	1月10日	P7. システム試験・改良
	第23回	1月17日	社会実装（学内デモ）
第24回		1月20日	P7. システム試験・改良
	第25回	1月24日	P7. システム試験・改良
第26回		1月27日	デモ機確認会議
	第27回	1月31日	発表会準備・リハ
2/1(土) MIRS発表会			
第28回		2月7日	P8. 開発完了報告
	第29回	2月7日	P8. 開発完了報告
第30回		2月10日	まとめ
学年末試験			

発表会結果



	プロジェクト	得票数	得票率	順位
MIRS 1901	Cocktail	9	4.9 %	5位
MIRS 1902	MIRcarrieS	51	27.6 %	2位
MIRS 1903	もっぴー	18	9.7 %	4位
MIRS 1904	thynk!	29	15.7 %	3位
MIRS 1905	PA-MAN	78	42.2 %	1位

技術賞

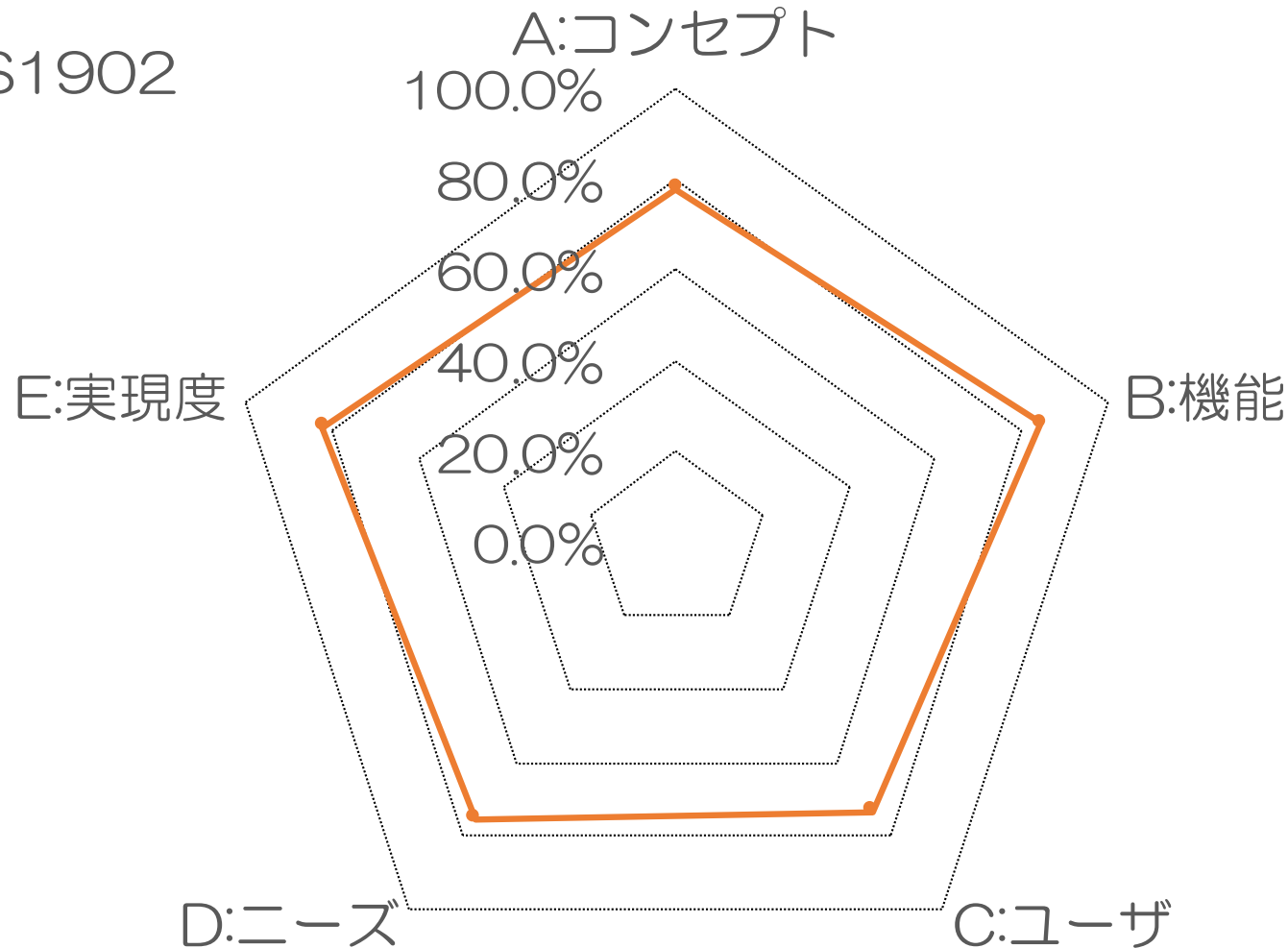


- A: コンセプト 社会課題やその解決に向けた着想、コンセプト設定が優れているか.
- B: 機能 実現した要素（ハードウェア、ソフトウェア）が優れているか
- C: ユーザ 想定ユーザが明確で、社会実験の仕方が優れているか
- D: ニーズ 世の中のニーズを開発システムに反映できているか
- E: 実現度 プレゼンテーション+展示ブースに対する評価

技術賞



— MIRS1902

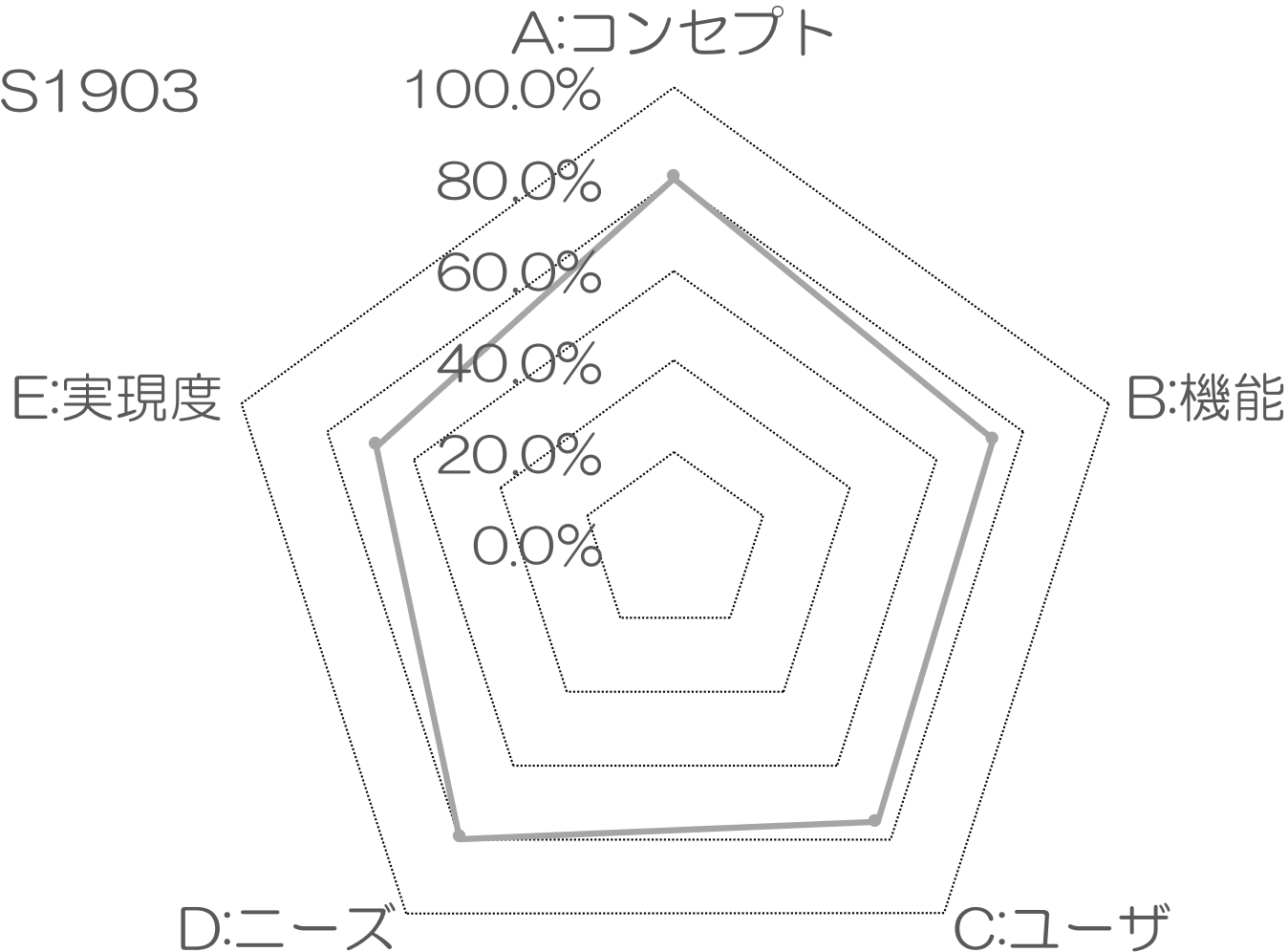


- A: コンセプト 社会課題やその解決に向けた着想、コンセプト設定が優れているか。
- B: 機能 実現した要素（ハードウェア、ソフトウェア）が優れているか
- C: ユーザ 想定ユーザが明確で、社会実験の仕方が優れているか
- D: ニーズ 世の中のニーズを開発システムに反映できているか
- E: 実現度 プレゼンテーション+展示ブースに対する評価

技術賞



—MIRS1903

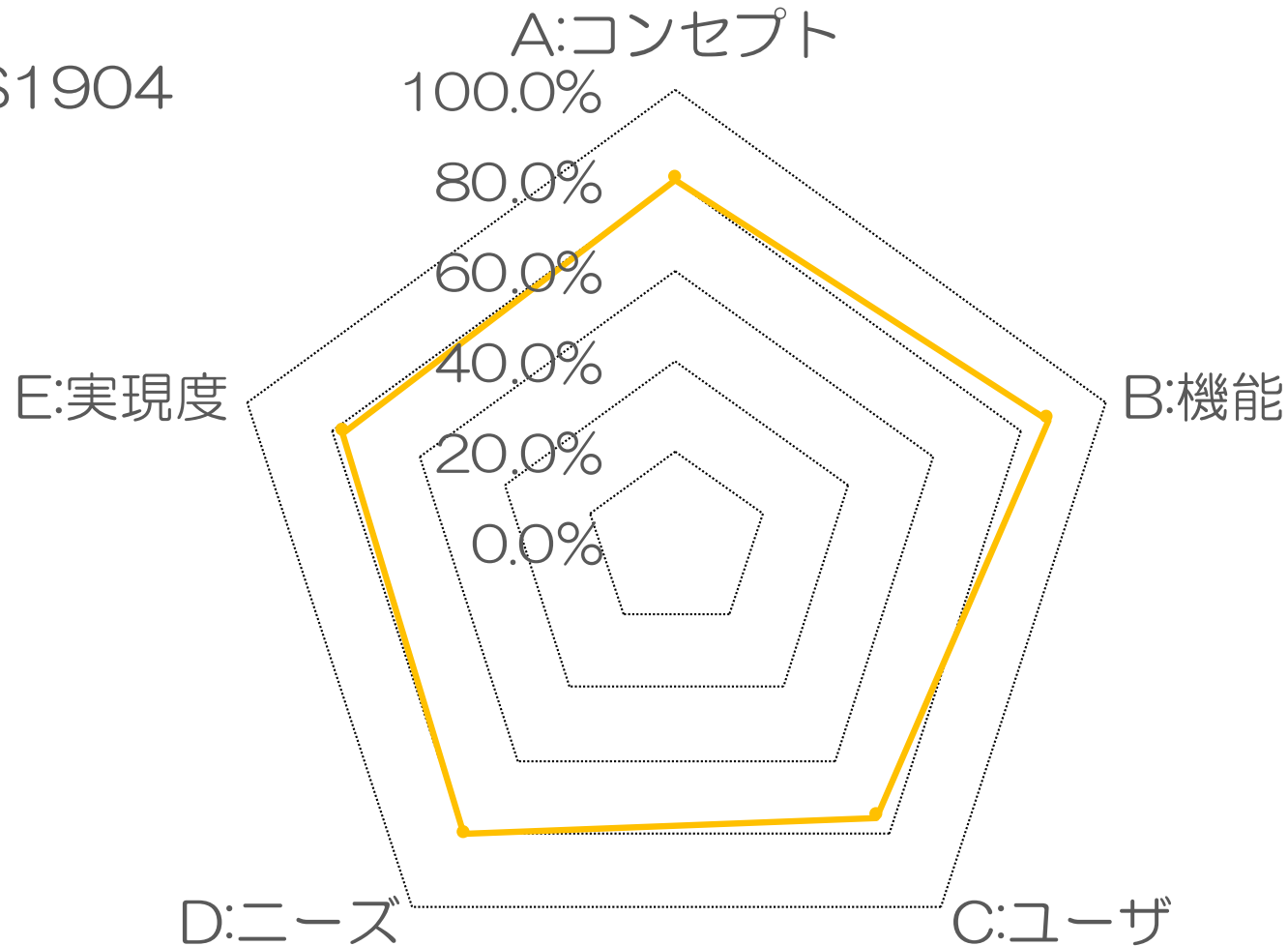


- A: コンセプト 社会課題やその解決に向けた着想、コンセプト設定が優れているか。
- B: 機能 実現した要素（ハードウェア、ソフトウェア）が優れているか
- C: ユーザ 想定ユーザが明確で、社会実験の仕方が優れているか
- D: ニーズ 世の中のニーズを開発システムに反映できているか
- E: 実現度 プレゼンテーション+展示ブースに対する評価

技術賞

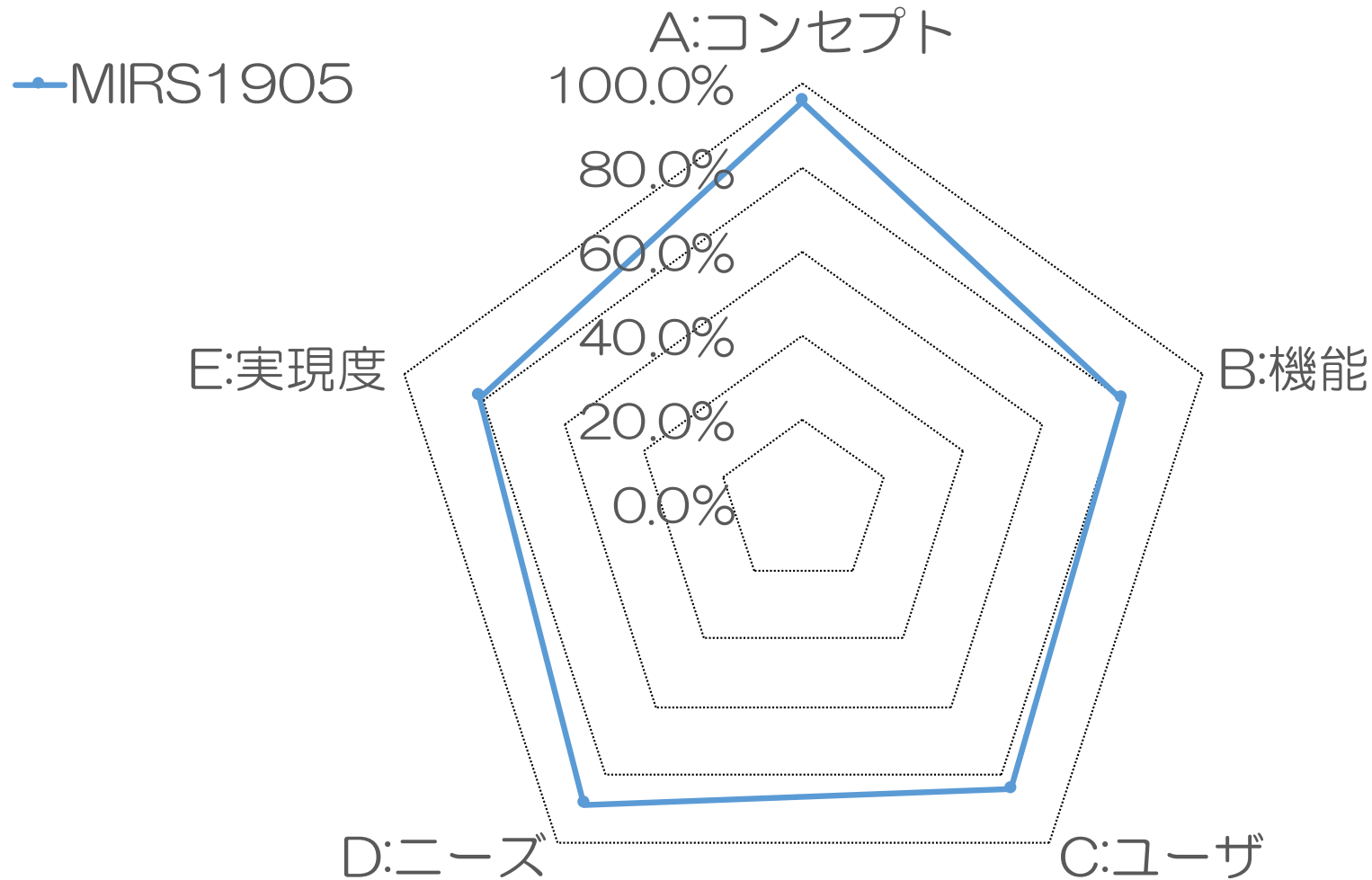


MIRS1904



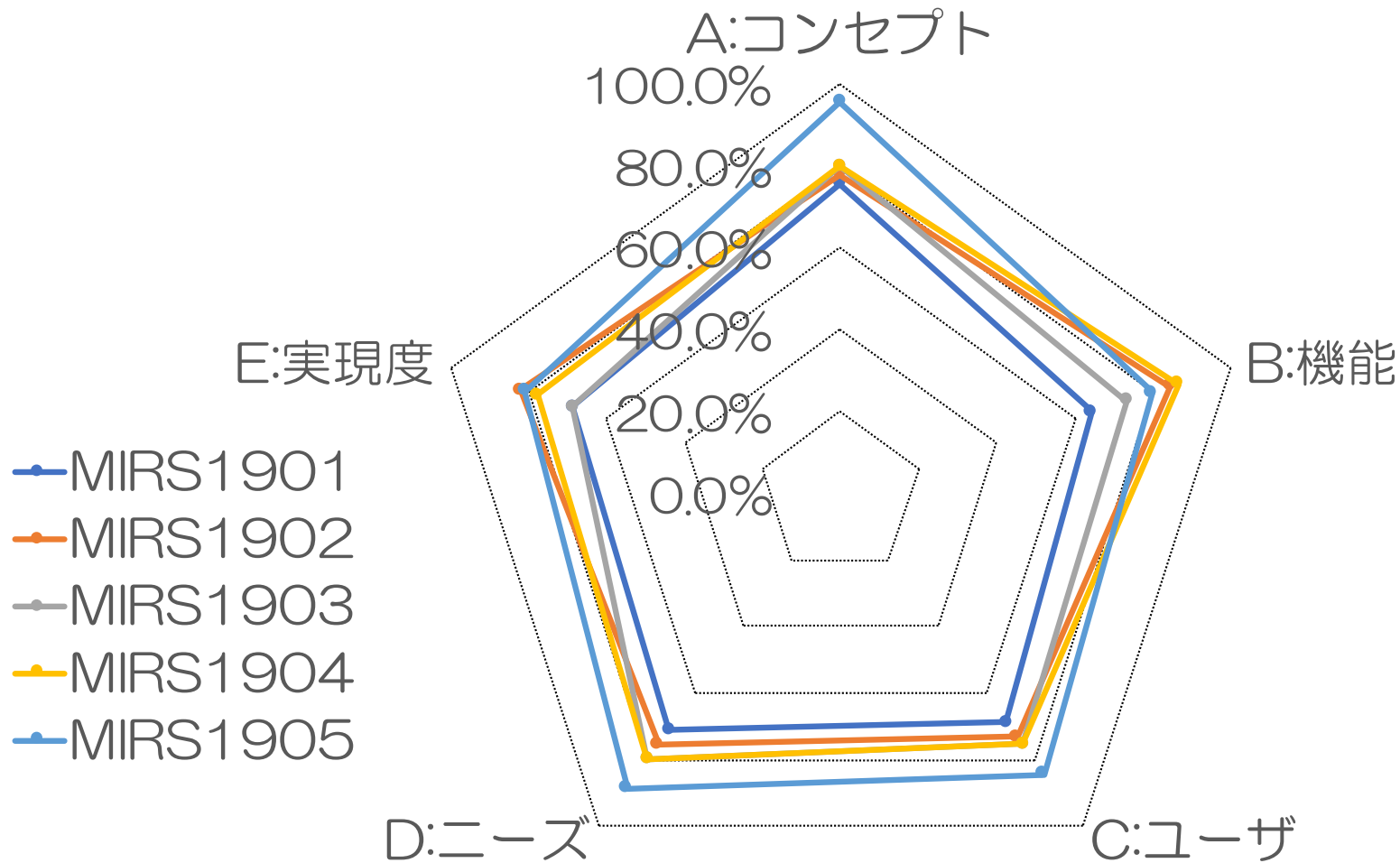
- A: コンセプト 社会課題やその解決に向けた着想、コンセプト設定が優れているか。
- B: 機能 実現した要素（ハードウェア、ソフトウェア）が優れているか
- C: ユーザ 想定ユーザが明確で、社会実験の仕方が優れているか
- D: ニーズ 世の中のニーズを開発システムに反映できているか
- E: 実現度 プレゼンテーション+展示ブースに対する評価

技術賞



- A: コンセプト 社会課題やその解決に向けた着想、コンセプト設定が優れているか。
- B: 機能 実現した要素（ハードウェア、ソフトウェア）が優れているか
- C: ユーザ 想定ユーザが明確で、社会実験の仕方が優れているか
- D: ニーズ 世の中のニーズを開発システムに反映できているか
- E: 実現度 プレゼンテーション+展示ブースに対する評価

技術賞



- A: コンセプト 社会課題やその解決に向けた着想、コンセプト設定が優れているか。
B: 機能 実現した要素（ハードウェア、ソフトウェア）が優れているか
C: ユーザ 想定ユーザが明確で、社会実験の仕方が優れているか
D: ニーズ 世の中のニーズを開発システムに反映できているか
E: 実現度 プレゼンテーション+展示ブースに対する評価

発表会結果（技術）



チーム	A コンセプト	B 機能	C ユーザ	D ニーズ	E 実現度	合計	順位
MIRS1901	75.6%	64.4%	68.9%	71.1%	68.9%	69.6%	5位
MIRS1902	77.8%	84.4%	73.3%	75.6%	82.2%	79.3%	3位
MIRS1903	80.0%	73.3%	75.6%	80.0%	68.9%	74.4%	4位
MIRS1904	80.0%	86.7%	75.6%	80.0%	77.8%	79.6%	2位
MIRS1905	95.6%	80.0%	84.4%	88.9%	81.1%	85.2%	1位

発表会の総括



- PA-MAN 2冠！お見事！！
 - 具体的ニーズからのコンセプトづくり
 - デモ機の安定した動作
- 来場者数（アンケート）は前年と同等
 - 2018：172名
 - 2019：162名
 - (D1-17名, D2-21名, D3-40名, D5-15名)
- 無線のネットワーク問題が直前に発生
- 閉会式が寂しかった
- 実行委員会が活躍

綜合成績



	デモ 競技会	ポスター コンペ	発表会 (投票)	発表会 (技術)	総合 ポイント
MIRS 1901	3位	4位	5位	5位	7
MIRS 1902	1位	3位	2位	3位	15
MIRS 1903	2位	2位	4位	4位	12
MIRS 1904	4位	4位	3位	2位	11
MIRS 1905	4位	1位	1位	1位	17

1位 : 5pt、2位 : 4pt、3位 : 3pt、4位 : 2pt、5位 : 1pt

後期成績評価



- ✓ チーム評価
 - ✓ 開発ドキュメント (30%)
 - ✓ 発表・展示 (30%)
 - ✓ 作業環境維持 (5%)

- ✓ 個人評価
 - ✓ 作業報告書 (10%)
 - ✓ レビュー評価 (15%)
 - ✓ チーム貢献度 (10%)

作業環境（MIRS1901）

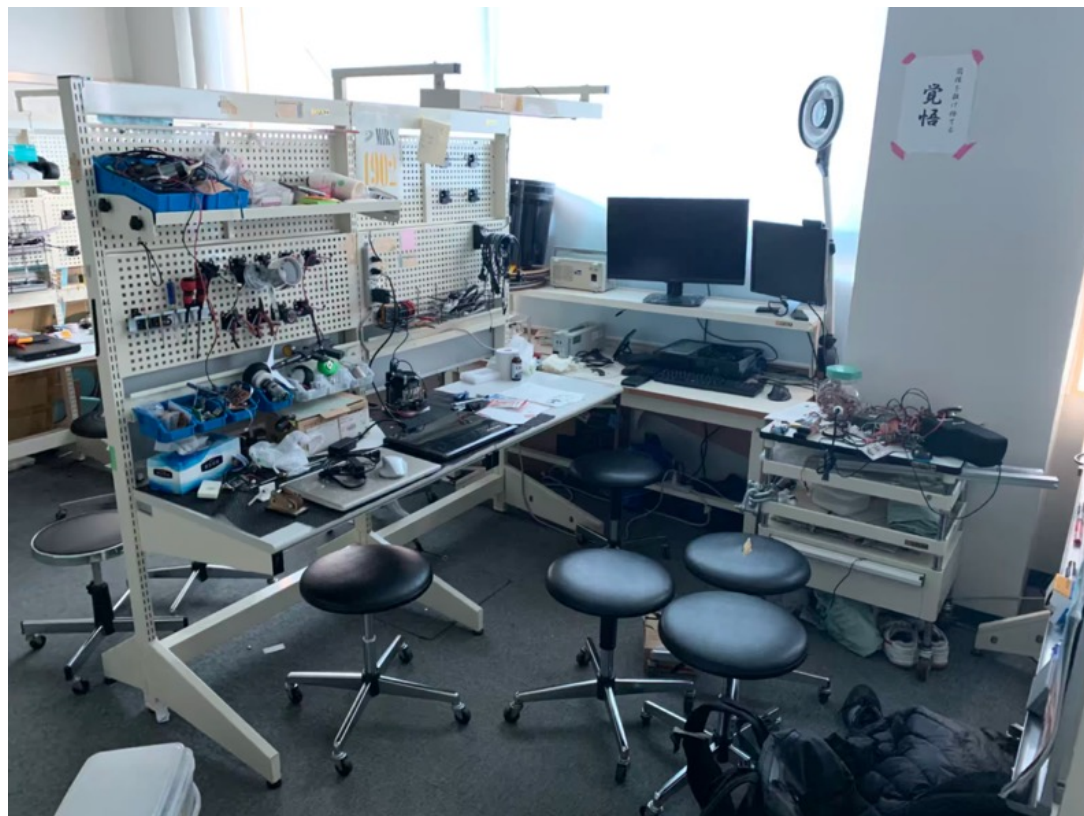


12月18日



1月23日

作業環境（MIRS1902）



12月18日

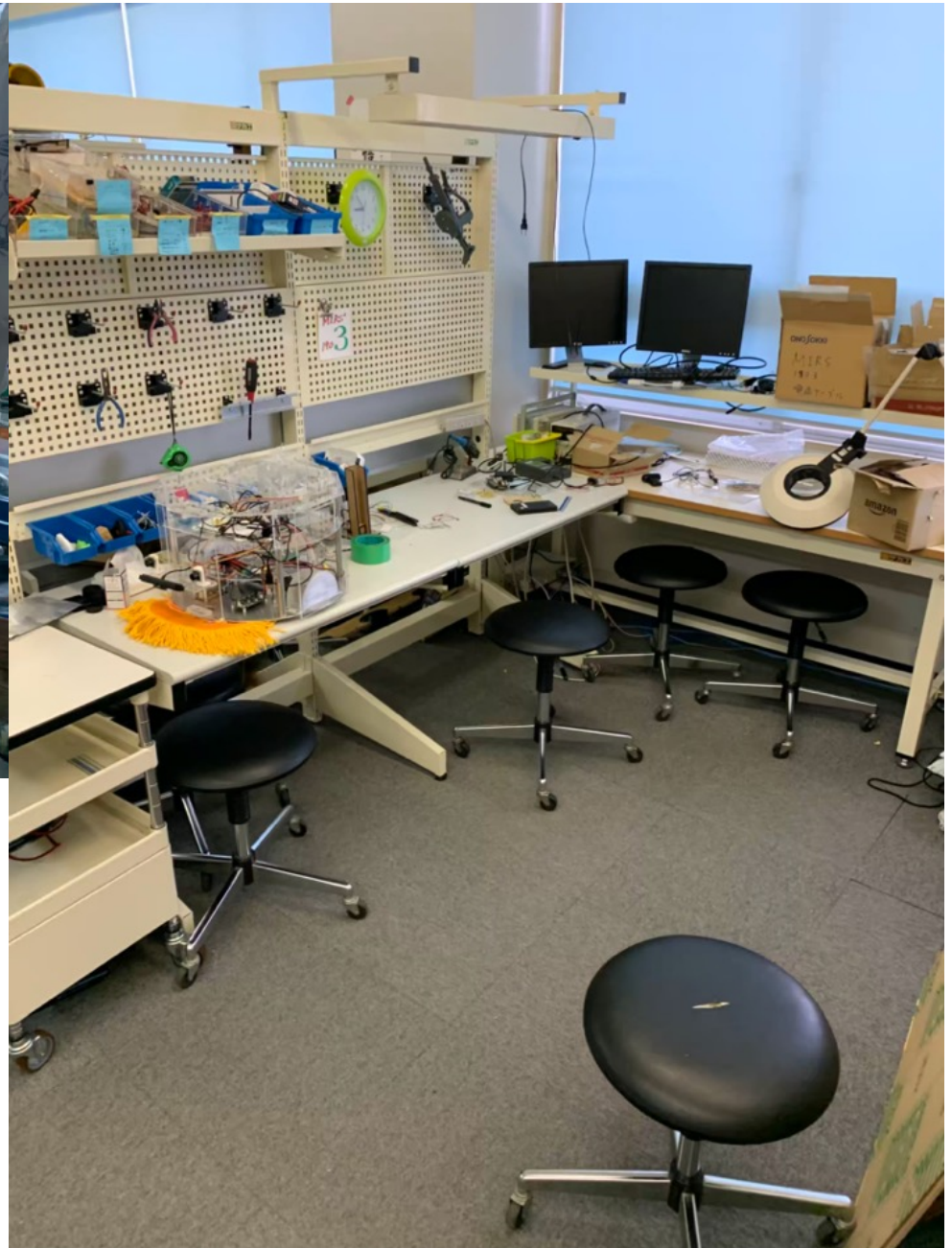


1月23日

作業環境 (MIRS1903)



12月18日



1月23日

作業環境（MIRS1904）



12月18日



1月23日

作業環境（MIRS1905）



12月18日



1月23日

作業環境（共通エリア）



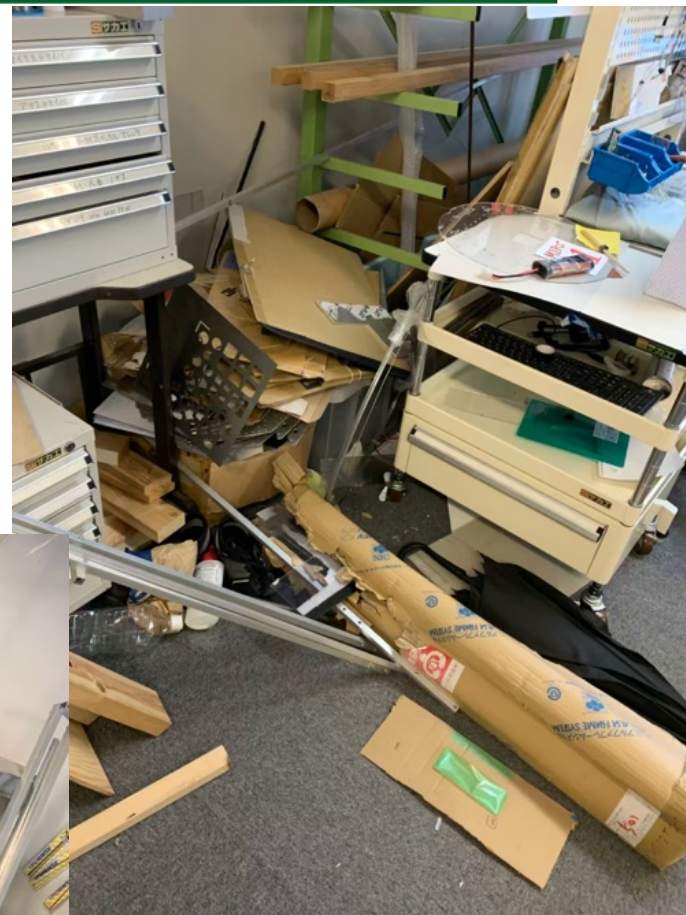
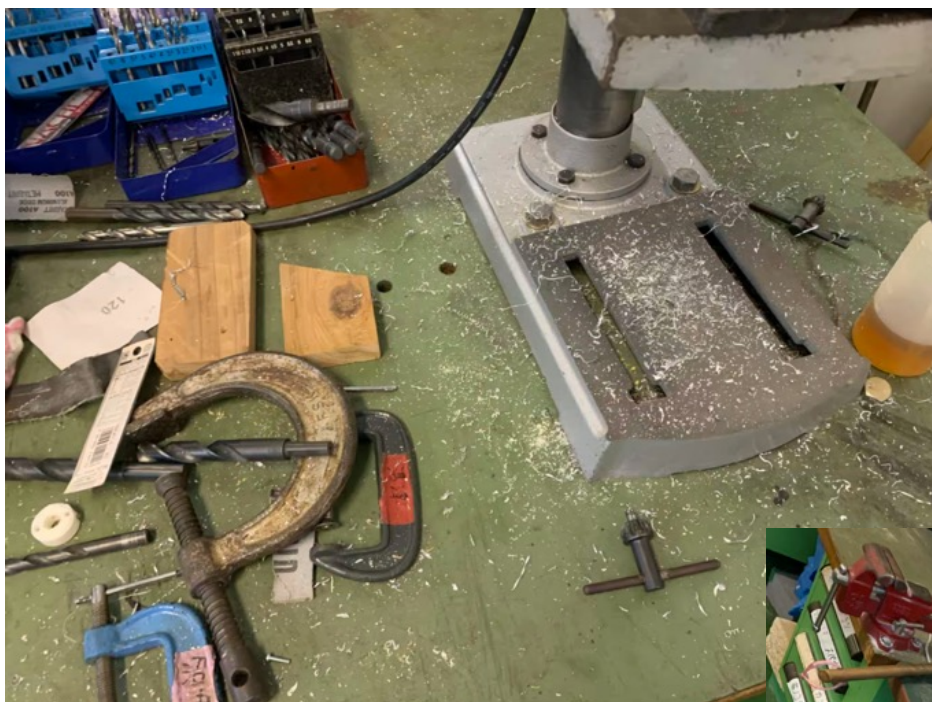
12月18日



1月23日



作業環境（共通エリア）



12月5日



今後のスケジュール



- 2/3(月), 2/7(金)
 - ラボの片付け (安全チェック)
 - 作業記録の入力
 - パート毎の開発報告書・開発完了報告書の作成
- 2/10(月)~2/21(金)までに
 - 開発報告書・開発完了報告書DR
- 2/10(月)
 - MIRS全体総括

パート毎の開発報告書



- **メカニクス開発報告書**
- **エレクトロニクス開発報告書**
- **ソフトウェア開発報告書**

- **内容**
 - **製作物の一覧、写真**
 - **評価試験結果、完成度の評価**
 - **詳細設計書・試験報告書へのリンク**
 - **ソースコードへのリンク（ソフト）**
 - **パート毎の総括**

開発完了報告書



- プロジェクト開発全体の分析・総括を行い、報告書にまとめる
- 構成
 - 発表会・展示会の振り返り
 - プロジェクトマネジメント分析
 - 開発スケジュール（工数）
 - 計画と実績を比較し要因分析
 - 全体総括
 - 個人別の所感